

みんなの健康ラジオ

『子宮頸がんワクチン』

(2022年5月12日放送)

横浜市産婦人科医会

(医)善方会よしかた産婦人科

井畑 穰

子宮頸がんとうイルス

- 子宮頸がんの多くは、ウイルス感染が原因
- 子宮頸がんの原因ウイルスは、HPV（ヒトパピローマウイルス）
- HPVには、ワクチンが存在する
- HPVワクチンによって子宮頸がんが減少することが、最近示された

WHOの子宮頸がん撲滅戦略

- 世界保健機構（WHO）の提唱
『子宮頸がんは今世紀中に根絶できる』
 - 1) HPVワクチン接種率が15歳までに90%
 - 2) 子宮頸がん検診受診率が35歳と45歳で70%
 - 3) 子宮頸がん治療率が90%

以上が達成できれば、
子宮頸がんは10万人あたり4人となり、根絶できる

しかし、日本では現在、接種率1% 検診率40%